

ふるさと大内だより

鹿狼

～歴史の里 大内～

令和4年 9月発行
第150号(通算533号)

編集発行

大内地区協議会

981-2501

丸森町大内字横手82-1

電話 79-2004

大内の人口と世帯数(7月末現在)

人口:2123人 世帯数819:戸

9月の行事予定

- 1日(木) 行政区長定例会
 - 5日(月) 民生児童委員定例会
 - 6日(火) いきいき元気クラブ
 - 7日(水) 各種検診(8日まで)
 - 8日(木) 白露(草に露が宿り始める)
 - 11日(日) 大内地区敬老会記念品配付
 - 22日(木) いきいき元気クラブ
 - 23日(金) 秋分(昼夜の長さが等しい)
 - 30日(金) 行政区長定例会
- ※新型コロナウイルス感染予防対策のため変更になる場合があります。

情報お待ちしております

協議会では集落支援員業務の一環として区内のお茶飲み会の訪問をしています。お茶飲み会の開催予定がありましたら、見学取材に行きますので大内まちづくりセンター(☎:79-2004)まで情報提供をお願いします。



集落支援員 活動報告①

あおば会の花壇整備作業にお邪魔しました。

大内地区のお茶飲み会団体「あおば会」で、8月23日(火)に花壇整備をするとのことご連絡を頂いたので、取材見学に行きました。場所は青葉コミセン付近の花壇です。マリーゴールドやカンナが満開でしたが、雑草もあちこち生えています。作業する皆さんに混ざって私も草をむしりました。いつもなら花壇整備の後は場所を変えて体操やレクリエーションをしていたそうですが、新型コロナウイルス感染症予防対策のため今回はこれで解散とのことでした。皆さんの手早い作業により1時間30分程度で終了しました。お疲れさまです。

ツタを除去したときに大量に収穫したウリ。多分食べられない。

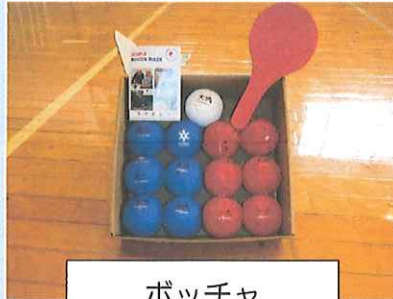


ニュースポーツ、レクリエーション用具 貸し出します。

大内まちづくりセンターではニュースポーツレクリエーションの用具を貸し出しています。地区のお茶飲み会や集会などに活用して下さい。貸し出しや、どういうものかちょっと使ってみたいなどありましたら、大内まちづくりセンター（☎：79-2004）までご連絡ください。
【一部を紹介いたします】



ターゲットゲーム



ボッチャ



輪投げ

令和4年度 大内地区敬老会記念品配布について

令和4年度のふるさと大内敬老会は新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、式典等は中止となりました。今年の対象者は昭和23年4月1日以前に生まれた方になります。9月11日付けで区長会や婦人会の方々のご協力を頂いて記念品を配布します。関係者一同皆さんの健康と長寿を祈っております。



JA女性部生活座談会 おうちでできるSDGs 新聞紙のエコバッグ作り

7月19日(火)に開催されたJA女性部生活座談会を見学させていただきました。おうちでできるSDGs活動として新聞紙のエコバッグを作りました。袋の本体部分は新聞紙2枚重ねにすると頑丈になるとのこと。のりを塗る場所に気を付けながら組み立てていきようやく完成。ビニール袋も有料になっている昨今、古新聞のできるものでちょっとした野菜やお菓子のおすそ分けに良さそうです。全体のバランスを考えながら作るので頭の体操にいいかも知れません。皆さんもぜひ作ってみて下さい。



SDGs とは？ 2015年に国際連合サミットで採択された地球に住み続けるためにより良い世界をつくっていきましょうという17の目標です。

生涯学習推進協力員だより 仙台育英高校 甲子園優勝おめでとう!

東福田 宮本浩信

仙台育英高校夏の甲子園優勝おめでとうございます。白河の関を越えて東北勢初優勝、100年開かなかった扉が開きました。

須江監督の優勝インタビューは素晴らしく、また子供達との信頼関係も良く、決勝戦で満塁ホームランを打った山崎君、彼は病気で2カ月間自宅療養を続け、戻らない体力の中で代打出場を目指し日々練習を続け、宮城大会でもベンチ入りもできずにいました。でもやりました。見てのとおり満塁ホームランです。

背番号14番山崎、感動しました。

感動をありがとう。秋季大会も頑張れ。



お知らせ～中島家廟所が丸森町指定史跡に指定～

この度中島家廟所が丸森町指定史跡に指定されたことを受けて、金山地区の瑞雲寺住職村上健龍さんより寄稿頂きましたので、掲載いたします。

～中島家廟所～

中島家初代宗求公は伊達藩の時代金山城主であり、金山、大内、伊手の村、町の基礎を作りました。宗求公は瑞雲寺の中興開基で代々の廟所は瑞雲寺の西上にあります。

タンチョウが取り持つ縁(裏話・町の宝、米大リーガーのバット)

1万キロを超え、丸森にやって来た米大リーガーの21本のバット。「うちにこんなものがあるんです…」と、この6月、持ち主家族、受験勉強中の長男君とお母さんが遊びにきて、バット二本をさしだす。地域交流で知りあったお祖母ちゃんの縁だ。手にして、「普通のバットではない!」と直感。

お祖母ちゃんは、山形は寒河江のご出身。お酒もたしなみ一緒に飲むうちに江戸時代の医者の家系とわかった。おなじ東北出身。受験の相談にお母さんも時おり顔を見せる。丸森ファンとて安倍貞任、宗畔院、丸森産地ビールのことなどを尋ねてきて驚かされていた。

「遺品処分のため、市役所のごみ焼却に持っていったら、個人が128本ものこんなバットを持っているのはオカシイ…と突っ返されたんです」。

「ぜひ、このバットを欲しい人にあげたいんですが…」、と。

ふと心当たり…、保科町長が野球部出身だと思い出し「実は……」、と電話した。

いま、このバットは半世紀の眠りから覚め町長室の光の中で静かにたたずんでいる。偶然にすぎないが、祖父・大内昇も内閣府の辞令で全国を回り昭和20年神戸で客死した。奇縁と言えば奇縁、兵庫での不思議なめぐりあわせに感慨を深くしている。



タンチョウ復帰を考える会 顧問 大内 晴(大内上町出身・西宮市在住)

みんなの文芸 (投稿作品)

【短歌】

「七十七年終戦に寄せて」

みなみさん

箸とらば雨土御代の恩恵……

食事の前は必ず称えて

赤々と空が燃える火の下を

防空壕へ走る人々

玉音の声が流れて皆涙して

幼き子等は知る事もなく

七夕 半澤ミヨシさん

茄子の花は千にひとつの無駄はなし

このころ世の中束縛しているに

義理人情用途を

【川柳】

「受ける」岩城南平 矢吹楯雄さん

子の説教直に受ける老二人

永らえば数多の人に酬われる

伝統を受け継ぐ若人村祭

田舎のプレスリー

友去りし心がポツンと一軒家

年を取り出にくいものは多々あるが

言葉と漢字とおしっこ

愛犬と散歩初めて早5年

絆感じるリード線

古希迎え出てくる言葉は穴だらけ

古希となり妻の言葉が杖となる

「へぼチュウリとでそくなり」

山屋敷 平田喜一郎さん

夏終りめつけ残すのへぼチュウリ

自慢して作った箸がでそくなり

※でそくなり(出来損ない)

保育所だより

《楽しかった夏まつり会》

7月22日(金)は、雨天の為、室内で夏まつり会を行いました。2歳児から5歳児が鳴子を持ってよさこいを踊ると、おうちの方々から拍手をいただき、とても喜んでいた子ども達です。

お店はくじ引きやもぐらたたきなどがあり、楽しんでいる姿が見られました。また、食育クイズもあり楽しみながら野菜について知ることができたようです。

▼鳴子を持って笑顔いっぱい踊りました。



◀ワークショップで風鈴を作りました。

▶おうちの方と食育クイズに挑戦です。納豆は、三色食品群の何色にあてはまるかな？



九月のゴミ収集日

燃やせるゴミ……火曜日・金曜日

燃やせないゴミ……七日(水)

容器包装プラスチック……木曜日

びん類……五日(月)

その他プラスチック……十二日(月)

資源ゴミ

缶類……十九日(月)

ペットボトル……二十六日(月)

紙類・衣類……十四日(水)・二十八日(水)



※使用済み乾電池は、まちづくりセンター事務局にお声がけください。乾電池以外のものは回収できないので、分別方法を確認し指定された曜日に地区の収集所に出してください。

作品等を投稿しませんか？

短歌・川柳・俳句など趣味の作品や活動団体の参加者募集など大内地区の皆さんにお知らせしたいことをまちづくりセンターにお寄せ下さい。
締切は毎月二十日頃まで。趣味の作品についてはペンネーム投稿でも大丈夫です。お待ちしております。